



## 新たななる飛躍への助走として

三学期が始まりました。始業式（十日）では、二学期に引き続き、「なぜそうなのか」「どっちが正しいのか」「それは本当に真実なのか」ということの大切さについて述べ、より一層深い学びが達成できるよう激励いたしました。

今回は、『天声人語』（附）の内容に触れ、「今日認められている考えのすべては、かつて常識外れだった（ラセル）」という言葉を用いし、固定観念にとらわれずに、よく考え、粘り強く調べ、熱心に話し合い、真実を追究する姿勢を大切にしていきたいと話しました。

そしてさらに、世の中の出来事や問題点などを教科書で学んでいることと関連づけて考え、「自らの問をもって納得解を求める」態度を日々の授業や様々なメディアからの情報を通じて実践してほしいと思います。

物事の本質や違い・関連を見抜く力、情報や考えを吟味して再構築する力の育成に向け、論理的な思考過程が充実する授業の創造を目指してまいります。

三年生は卒業、一・二年生は進級を控えての三学期です。令和五年度の大きな飛躍への助走の期間として今学期を位置づけ、実現したいことや、なりたいたいの姿をイメージして走り続けてくれることを願っています。

思いを感じ込めること 学校日誌（1/12）から

二年生は技術で、木工製品づくりに取り組んでいます。設計図も完成し、今日はいよいよ材料が配付されていました。今回は各自のオリジナルアイデアによる制作ということです。木の材質を活かし、それぞれの発想がどういった形となるか、非常に楽しみです。

一年生家庭では、代表的な和食の一つである「お弁当」を詰めるときに注意することについて考え、栄養バランス・色合い・配置など、さまざまなことに留意されていることに気付いてきました。健康や食への感謝など、「食育」の観点・意義は多方面にあるようです。

三年生音楽は、卒業式で歌う式歌「さくら草」の練習に取り組んでいます。三学期を迎え、思い入れも一段と高まっていることと思います。心や体の成長に伴って男声も女声もさらに大人に近づきつつあるようです。永遠の今を大切に生きてほしいと思います。

### 学校評価アンケートの結果（速報値）について

年末には、本年度二回目の当該アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。現在、結果の集計と分析を進めているところです。

保護者アンケートでは、「適切な評価」「キャリア教育」「部活動」等についても、今回は九割以上の方から肯定的な回答をいただきました。僅かに昨年度を下回った「情報の受信・発信（△2%）」については、原因の精査を進めてまいりたいと考えています。

記述欄にも、肯定的な回答をたくさんいただきました。「ご記名をいただいた個別のご意見・ご要望は、現在、内容に応じて対応させていただいております。

なお、結果の詳細及び今後の対応等につきましては、後日改めてご報告させていただきます。

## 学校施設等の改修工事について

給食受け入れ施設整備については、学校HPにて画像でもお伝えさせていただいたように、エレベーターや新たな生徒昇降口の工事が三月末の完成に向け順調に進められています。

また、**照明設備のLED化**については、年末に体育館の工事が完了しました。校舎内についても、今後、順次着工の予定となっております。

なお、校舎や正門等の塗装やトイレ・アルミサッシの改修等についても、引き続き、要望を上げてまいります。現在、中央廊下付近の防水工事を最優先に進める計画となっております。

## 命を守る判断力・行動力と想像力

十日、地震を想定しての避難訓練を行いました。また、「Jアラート」による緊急情報発信があった場合の対応を登校前・登下校中・在校時の場面ごとに分けて想像力を働かせながら、命を守る判断・行動について確認しました。

さて、災害といえば、年末には日本海側の地域で豪雪による深刻な被害が報道されています。本市においても、**暴風雪警報**が発表されている場合は**自宅待機**となり、午前七時に解除されていないければ、臨時休校となります。

なお、積雪の状況は地域によって異なります。大雪注意報等の段階でも、十分な安全確認を行ったうえで登校してください。万

一、安全な登校が困難と判断される場合は自宅待機し、その旨を学校までご連絡いただきますようお願いいたします。

